

(様式例)

代 替 性 の 検 討 表

候補地の条件

	候補地A(申請地)	候補地B	候補地C	候補地D
1. 土地の所在				
2. 敷地面積				
うち農地面積				
農地区分				
3. 区域区分				
都市計画法				
農振法				
4. 周辺環境				
5. 営農の状況等				
周辺農地の状況				
土地改良事業の実施				
土地改良施設の状況				
営農の状況				
6. 敷地の確保				
7. 周辺農地への影響				
8. その他				
9. 総合評価				
10. 判定				

※ 候補地位置図は別添のとおり。

(様式例)

代 替 性 の 検 討 表

候補地の条件 現在地から至近な〇〇地区内で建物規模・駐車場等から面積は300m²程度を条件とした。

	候補地A(申請地)	候補地B	候補地C	候補地D
1. 土地の所在	〇〇市〇〇10-1	〇〇市△△100	〇〇市□□20	〇〇市××50-3
2. 敷地面積	300m ²	280m ²	310m ²	300m ²
うち農地面積	300m ²	なし	310m ²	300m ²
農地区分	第2種農地	—	第3種農地	第2種農地
3. 区域区分				
都市計画法	非線引き用途地域外	非線引き用途地域	非線引き用途地域外	非線引き用途地域外
農振法	農業振興地域内農用地区域外	農業振興地域外	農業振興地域外	農業振興地域内農用地区域外
4. 周辺環境	東側:住宅 南側:市道 西側:農地 北側:農地	東側:住宅 南側:住宅 西側:事業所 北側:店舗	東側:市道 南側:市道 西側:住宅 北側:農地	東側:農地 南側:農地 西側:農地 北側:市道
5. 営農の状況等				
周辺農地の状況	西側、北側は集団的な農地が広がっている。	周辺は宅地である。	北側に小規模な農地が存在している。	周辺はある程度集団的な農地が広がっている。
土地改良事業の実施	〇〇農業水利事業(S40~S50)	—	なし	なし
土地改良施設の状況	農業用排水路あり	—	なし	なし
営農の状況	水田であるが不耕作地である。	—	野菜畠として耕作されている。	野菜畠として耕作されている。
6. 敷地の確保	必要面積は確保できる。	必要面積は確保できる。	必要面積が確保できない。	必要面積は確保できる。
7. 周辺農地への影響	・土地改良事業の受益地であるが、全体受益地の縁辺部であり、影響は軽微である。	周辺に農地はない。	・生産性の低い農地であり、影響は軽微である。	・周辺農地を蚕食する。 ・周辺農地における日照、通風に支障を及ぼすおそれがある。
8. その他	農振除外〇年〇月〇日	不整形地、無道路地	特になし	特になし
9. 総合評価	既存集落に隣接する生産性の低い農地であり、周辺農地への影響も軽微である。	市街地に存在する土地であり、周辺に農地も存在しないが、不整形地の上無道路地であり、建物を建設することができない。	市街化が進んだ区域内に存する生産性の低い農地であり、周辺農地への影響も軽微であるが、交渉したが、売却の意思がなく購入できない。	周辺農地は耕作意欲の高い農業者により適切に耕作されており、営農に支障を及ぼすおそれがある。
10. 判定	○	×	×	×

※ 候補地位置図は別添のとおり。